

SH7500A

デジタルpH(ORP)計

概要

SH7500Aは、96mm角 DINサイズのデジタルpH(ORP)計で、各種検出器と組み合わせてpHまたはORPの測定や警報監視が行えます。

特長

簡単操作

pH計において重要な作業である標準液校正が、標準液に電極を浸してキーを押すだけで行えます。標準液の種類などのデータ設定は不要です。

(ガラス電極入力のみ)

自己診断機能

測定値や校正結果などの異常を検知し、表示と出力を行います。

イベント出力

異常時出力などの各種イベント出力をリレー接点や計測出力で取り出せます。

計量法特定計量器の型式承認

承認番号:第SS946-1号

(ガラス電極入力のみ)

特長

入力点数:1点

入力:ガラス電極

ORP電極

アンチモン電極

測定範囲:0.00~14.00pH

*(-1.500~1.500V)

出力範囲:4pH*(0.5V)スパン以上で

1pH*(0.1V)単位で任意に設定可能

ゼロ点(4mA);0~10pH

*(-1.5~1.0V)の任意の点

スパン点(20mA);4~14pH

*(-1.0~1.5V)の任意の点

出力:4~20mA DC絶縁出力

負荷抵抗;550 Max

出力精度;±0.4%

表示:4桁2段LCD

直線性:±0.03pH*(±0.003V)

再現性:±0.02pH*(±0.001V)

接点出力:(1)警報出力;

(COM. コモン共通)

接点数:2点

動作:A接点(NO)

接点容量:250V AC 0.5A

(抵抗負荷)



ヒステリシス:0.00~14.00pH

*(0.000~3.000V)

で任意に設定可能

タイムデレイ:0~300秒

(2)自己診断出力;

接点数:1点

動作:A接点(NO)

接点容量:250V AC 0.5A

(抵抗負荷)

標準液校正:自動校正/手動校正の選択可能

自動校正;設JIS標準液中にて、デー

タ設定不要

標準液種類自動判別、安

定自動判断(ガラス電極

入力のみ)

手動校正;標準液中にてpH値設定

自己診断:以下の7項目(計器種類により異なる)

について診断を行います。

(1)pH(ORP)異常(Lo);

-0.50pH*(-1.600V)以下

(2)pH(ORP)異常(Hi);

14.50pH*(1.600V)以上

(3)温度異常(Lo); -25 以下

(4)温度異常(Hi); 165 以上

(5)校正異常(STD);

pH7の起電力をpH換算した値が

25理論値に対して±1pH以上外

れた場合

(6)校正異常(SLP);

1pH当たりの起電力が校正温度理

論値に対して80~110%の範囲を

外れた場合

(7)校正異常(安定異常);
自動校正中にデータの取り込みを
開始して5分間経過してもデータ
が安定しない場合
(自動校正のみ)

温度補償:補償範囲;0~100

(ガラス電極入力のみ) 補償精度;±0.05pH

温度素子;Pt1000

温度表示:表示範囲;-30.0~165.0

(ガラス電極入力のみ) 表示精度;±0.3

異常時動作:(1)検出選択;7項目の検出、非検出を
一括選択

(2)表示;自己診断異常の場合、エ
ラー番号を点滅表示
キーの誤操作の場合Err
を表示

(3)接点出力;キー以外の異常が検出
された場合、接点を出力

(4)測定出力;異常を検出した際の出
力電流は以下の3種類
から設定

Free;

表示通りの出力

Hi;

表示とは無関係に
20mA以上を出力

Lo;

表示とは無関係に
4mA以下を出力

エラー内容の履歴:エラー表示は自動復帰されるが、エ
ラーの発生履歴としてエラー番号を
記憶(エラーの履歴は消去するまで保
存)

ホールド:ホールドを選択した場合以下の3項目
を一括ホールド

- ・測定出力
- ・警報出力
- ・エラー表示

シフト:測定値および測定出力を±1.5pHの範
囲で0.01pH単位でシフト可能(pH計の
み)

温度表示選択:温度表示あり/なしの選択可能(なし
の場合も温度補償は有効)
(ガラス電極入力のみ)

オプション:ダストケース(端子部の保護、防塵対策
用)

電源電圧:85~264V AC 45~65Hz

消費電力 6 VA/100V AC

質量 約500g

周囲温度:-10~50

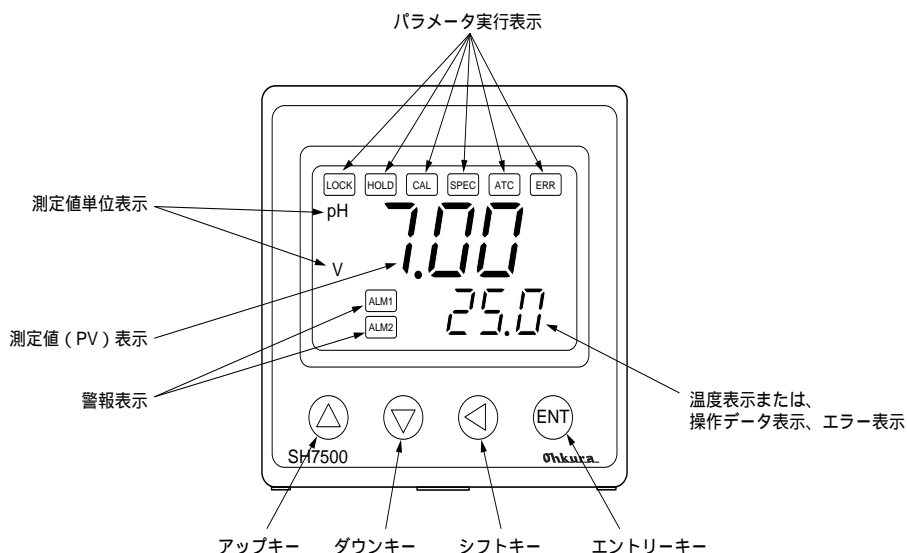
周囲湿度:90%RH以下

*()内はORP電極入力の場合を示す。

形式構成

基本形式	入力	集録	検定	オプション	特殊仕様	内容
SH75	01					デジタルpH(ORP)計
	02					ガラス電極
	03					ORP電極
						アンチモン電極
		A				
			0			なし
			1			あり
				N		なし
				A		ダストケース
					0	なし
					9	あり(内容明記)

表面名称



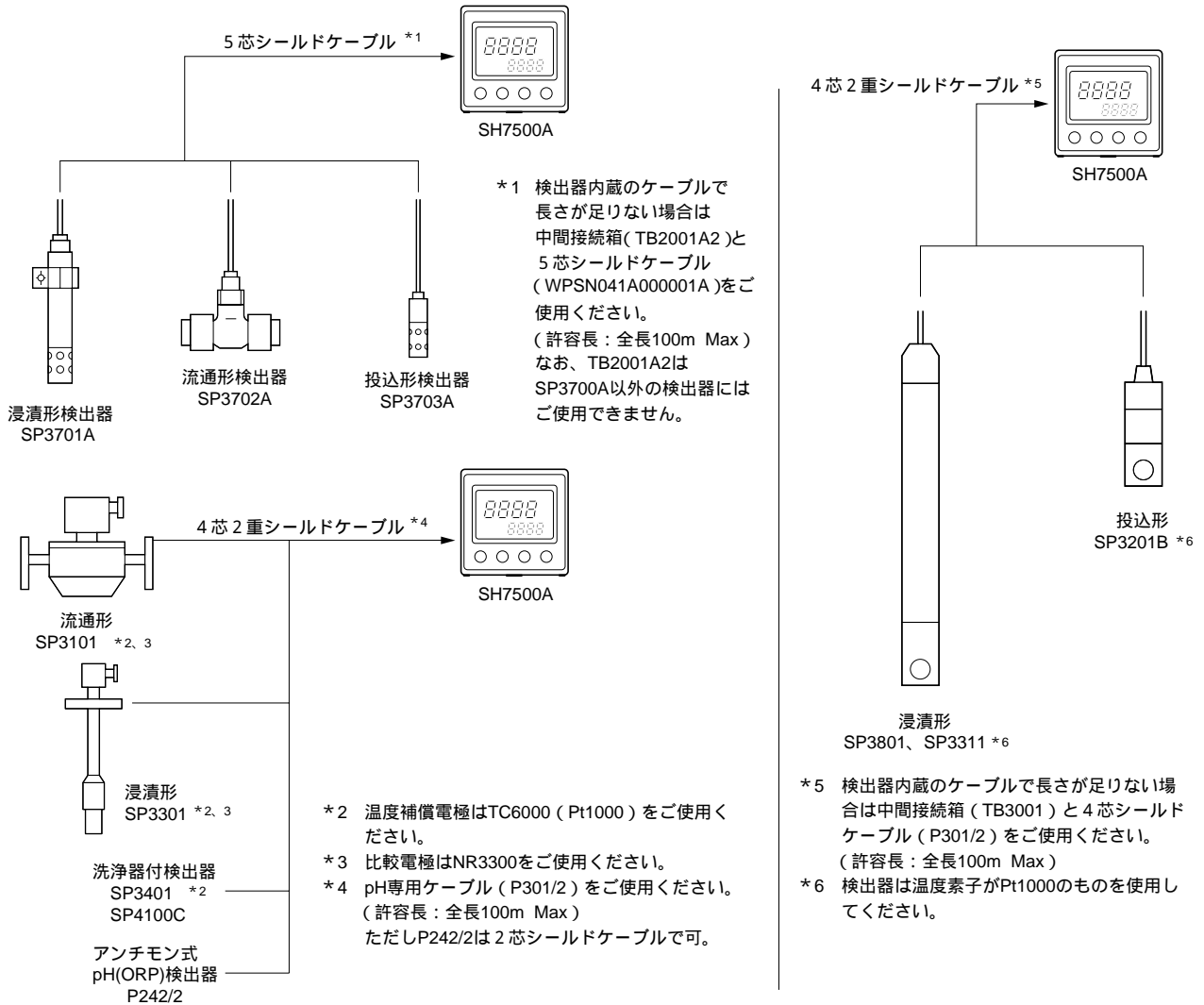
システム構成

SH7500AデジタルpH(ORP)計は、プリアンプを内蔵しているため、検出器側のプリアンプあり、なしにかかわらず電極が直接、接続できます。温度素子はPt1000のみ使用できます。

接続可能な検出器は以下の通りです。

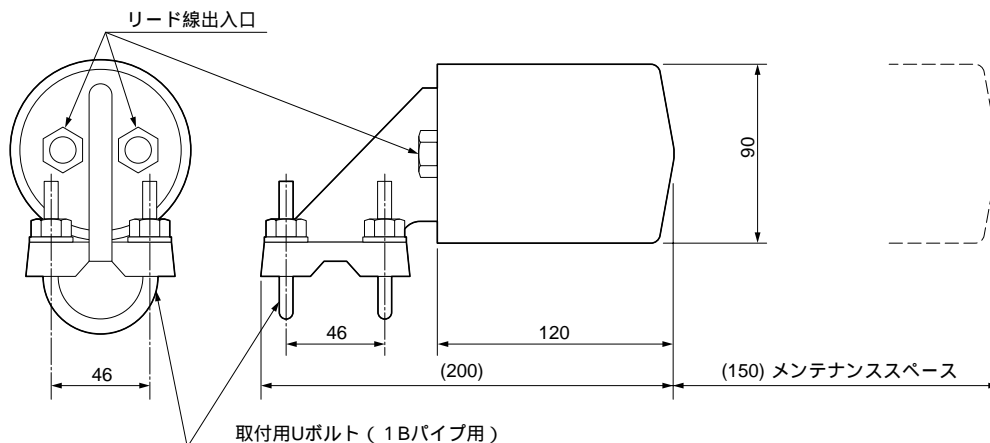
SP3101、SP3201B、SP3301A、SP3311A、SP3401A、
SP3700A、SP3800A、SP4100C、P242/2A

なお、溶液温度補償機能がないため、SA1001Bの分離形には使用できません。



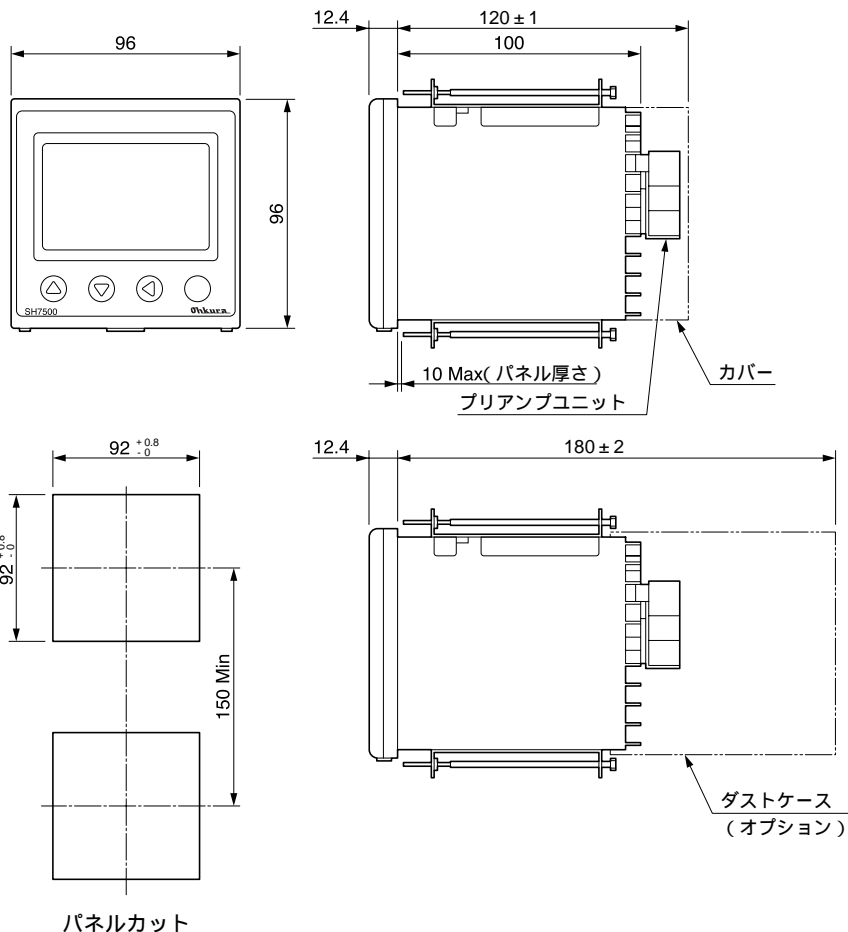
周辺機器

中間接続箱 TB3001A

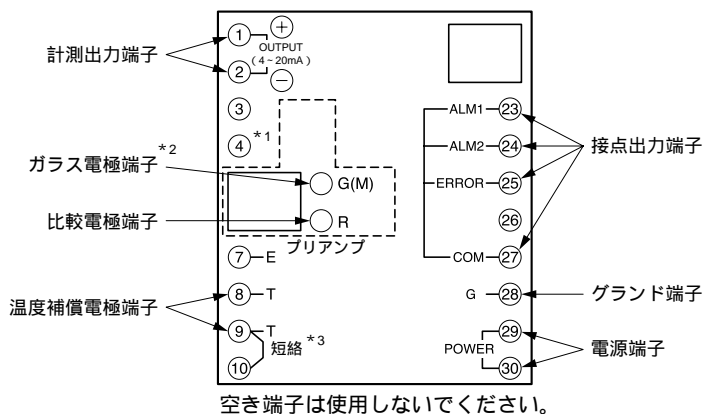


外形

単位：mm



端子配列



- *1 プリアンプに配線する際は④端子を外して、プリアンプ部のカバーを外してください。
- *2 ORP電極仕様の場合はM端子に接続してください。
- *3 SP3800A形検出器を使用する場合は⑨、⑩を短絡せずに⑩にT₂を接続してください。



取扱上の
ご注意

ご使用の際は取扱説明書をよく読んで、正しくお使い下さい。

このスペックシートは1999年3月現在のものです。

*記載している仕様、デザインなどは予告なく変更することがあります。

Ohkura

大倉電気株式会社

大倉電気ホームページ <http://www.ohkura.co.jp/>

営業本部 産業機器営業部 TEL (03) 3398-1911、1921、1931 FAX (03) 3398-1992
 本社 〒166-8510 東京都杉並区成田西 3-20-8 TEL(03)3398-5111(代) FAX(03)3398-1992
 大阪支店 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-9-13 大北ビル TEL(06)6303-3681 FAX(06)6304-0466
 北海道営業所 〒061-1405 恵庭市戸磯 345-14 恵庭テクノパーク TEL(0123)32-1673 FAX(0123)32-1624
 東北営業所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町 1-1-8 キタガワビル TEL(022)266-5102 FAX(022)266-5105
 秋田出張所 〒105-0001 本荘市出戸町中梵天 135-2 TEL(0184)27-2588 FAX(0184)27-2587
 水戸営業所 〒310-0851 水戸市千波町 728-1 石川ビル TEL(029)241-7717 FAX(029)241-3415
 千葉営業所 〒260-0841 千葉市中央区白旗 1-1-3 TEL(043)263-5551 FAX(043)263-5557
 名古屋営業所 〒460-0006 名古屋市中区葵 1-27-31 古庄ビル TEL(052)935-5837 FAX(052)935-3498
 若狭出張所 〒919-2383 福井県大飯郡高浜町日置 48-5-6 TEL(0770)72-1954 FAX(0770)72-1954
 広島営業所 〒730-0051 広島市中区大手町 4-6-16 山陽ビル TEL(082)243-6383 FAX(082)243-6863
 九州営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-11-16 第二大西ビル TEL(092)413-1101 FAX(092)413-1115

お問い合わせ・お求めは